

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年1月25日 (2018.1.25)

【公開番号】特開2017-163595(P2017-163595A)

【公開日】平成29年9月14日 (2017.9.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-035

【出願番号】特願2017-95291(P2017-95291)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/472 (2011.01)

H 0 4 N 5/775 (2006.01)

H 0 4 N 5/913 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 21/472

H 0 4 N 5/775

H 0 4 N 5/913

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月8日 (2017.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

興味のあるテレビ番組を双方向性番組ガイドのユーザに提供する方法であって、前記方法は、

興味のあるテレビ番組のユーザの選択をユーザに対してローカルのユーザ装置で受信することであって、前記テレビ番組は、スケジュールされた放送時間を有する、ことと、

前記スケジュールされた放送時間の開始時に前記ユーザが前記選択された興味のあるテレビ番組を視聴しているかどうかを決定することと、

前記スケジュールされた放送時間の開始時に前記ユーザが前記選択された興味のあるテレビ番組を視聴していないと決定することに基づいて、前記スケジュールされた放送時間の開始後に、前記ユーザ装置に対してリモートのサーバに設置されたネットワーク・ベース・ビデオレコーダに格納された前記選択された興味のあるテレビ番組の録画が表示されるようにすることと

を含む、方法。

【請求項 2】

前記選択されたテレビ番組の録画が表示されるようにすることは、

前記ネットワーク・ベース・ビデオレコーダを用いて、前記興味のあるテレビ番組を録画することと、

前記録画された番組を後の時間に前記ユーザが視聴することを可能にすることと

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ネットワーク・ベース・ビデオレコーダに格納された前記選択されたテレビ番組の録画が表示されるようにすることは、

前記興味のある番組を後の時間に前記ユーザが視聴することに対するリマインダーを設定することを可能にすることをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

興味のあるテレビ番組を双方向性番組ガイドのユーザに提供するシステムであって、興味のあるテレビ番組のユーザの選択をユーザに対してローカルのユーザ装置で受信する手段であって、前記テレビ番組は、スケジュールされた放送時間を有する、手段と、前記スケジュールされた放送時間の開始時に前記ユーザが前記選択された興味のあるテレビ番組を視聴しているかどうかを決定する手段と、

前記スケジュールされた放送時間の開始後に、前記ユーザ装置に対してリモートのサーバに設置されたネットワーク・ベース・ビデオレコーダに格納された前記選択された興味のあるテレビ番組の録画が表示されるようにする手段であって、前記スケジュールされた放送時間の前記開始時に前記ユーザが前記選択された興味のあるテレビ番組を視聴していないと決定することに基づいて、前記選択された興味のあるテレビ番組の録画が表示されるようにする手段とを含む、システム。

【請求項 5】

前記選択されたテレビ番組の録画が表示されるようにする手段は、前記ネットワーク・ベース・ビデオレコーダを用いて、前記興味のあるテレビ番組を録画する手段と、前記録画された番組を後の時間に前記ユーザが視聴することを可能にする手段とを含む、請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記ネットワーク・ベース・ビデオレコーダに格納された前記選択されたテレビ番組の録画が表示されるようにする手段は、前記興味のある番組を後の時間に前記ユーザが視聴することに対するリマインダーを設定することを可能にする手段をさらに含む、請求項 4 に記載のシステム。